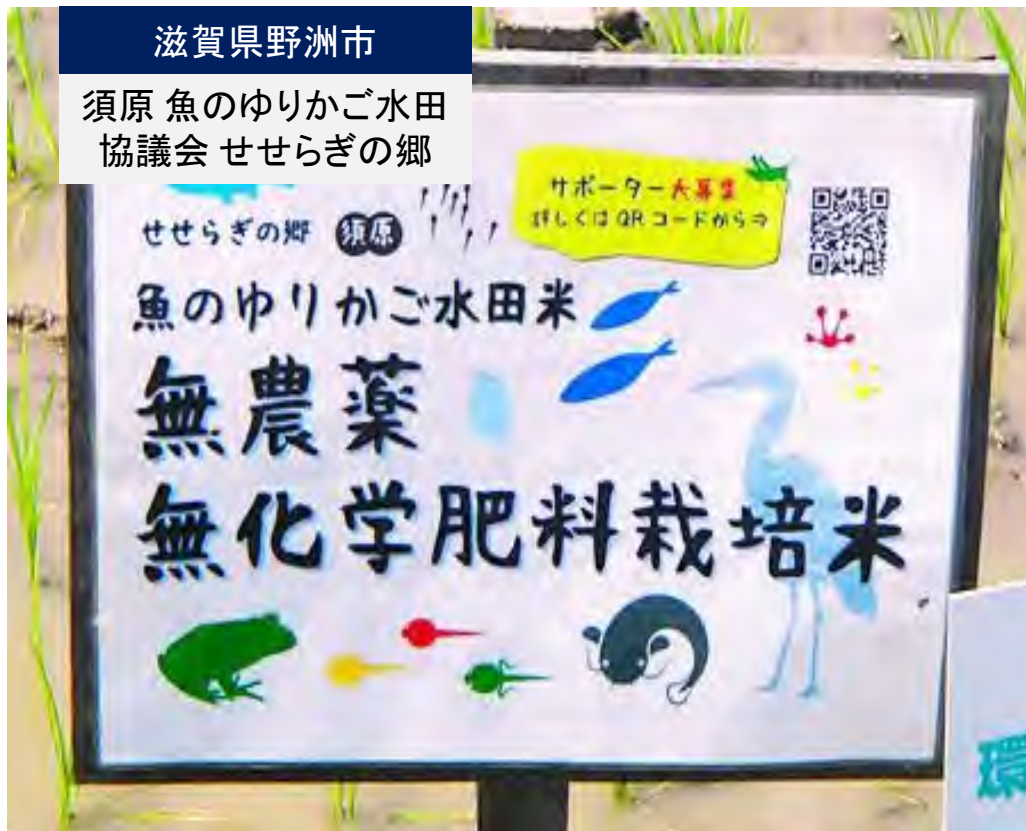


環境
保全型
農業

滋賀県野洲市

須原 魚のゆりかご水田
協議会 せせらぎの郷

琵琶湖と共生する地域・
文化の伝承と水田農業の発展



取組内容

- 須原 魚のゆりかご水田協議会・せせらぎの郷は、琵琶湖のほとり野洲市須原で自然の再生・生きものと共生する水田農業を目指して活動。
- 農業が合理化、効率化されるなかで、琵琶湖の生きものにつながる農村の原風景を取り戻しつつ、農業経営が継続できるように、水田と琵琶湖をフナやコイなどが行き来する「魚のゆりかご水田」で作られる「魚のゆりかご水田米」の販売や日本酒の製造・販売を実施。
- また、子供から大人まで参加する稲作体験やオーナー制度を通じて、命や自然を大切にする価値観を共有する活動を推進。

取り組みに至った経緯

- 昔、近隣の水路には、フナやコイ、ナマズなどの生きものが水田と琵琶湖を行き来し、鮎ずしや湖魚の飴煮など豊かな食文化をもたらしていた。
- 農業の効率化等で失われてしまった、琵琶湖の生きものにつながる農村の原風景を取り戻し、琵琶湖周辺で普通に見られていた人と生き物が共生する水田農業の成り立ちを復活させるという思いで取り組みを開始。

取組の成果(受賞等)

- 都市住民との交流を通じた、地域住民の自然環境に対する意識向上、環境と経済への発展を視野に入れた活動が展開され、平成27年第2回選定地区となり、官邸での表彰式に参加。
- 令和3年ディスカバー農山漁村の宝第8回近畿農政局長賞個人賞受賞



大人気の「魚のゆりかご水田米」と純米酒「月夜のゆりかご」

今後の展望

- 須原の豊かな自然を次世代に受け継いでいくとともに、土地と一緒に受け継いできた文化を次の世代に受け継ぐために、郷全体の活動として取り組む。